抗菌化学療法認定医・指導医・認定歯科医師認定制度　新規申請書式－１

**抗菌化学療法 認定医・認定歯科医師　資格認定申請書**

**【　新　規　】**

　　※申請番号

※欄は記入しないで下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 記入日： | 西暦　　　　　年　　　月　　　日 |

|  |  |
| --- | --- |
| 申請区分 | （　　　　）**認定医**（　　　　）**認定歯科医師**　 |

|  |  |
| --- | --- |
| 会員番号 |  |
| フリガナ |  |
| 申請者氏名 |  | ㊞　 |
| 生年月日 | 西暦　　　　　年　　　月　　　日 |

|  |  |
| --- | --- |
| 勤務先名 |  |
| 所属部署 |  |
| 勤務先住所 | 〒 |
| 勤務先TEL |  | 勤務先FAX |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 自宅住所 | 〒 |
| 自宅TEL |  | 自宅FAX |  |
| E-mail | 普段お使いのものをご記入ください。 |

申請単位数：　　　　　　　　　点（５０単位以上）

|  |
| --- |
| 書式１ 申請者名横にご捺印いただき申請料の振込控えコピーと医師・歯科医師免許証のコピー、各種参加証を同封すること。**※両面印刷不可** |

抗菌化学療法認定医・指導医・認定歯科医師認定制度　新規申請書式－２

**抗菌薬適正使用生涯教育セミナー出席記録（必修30単位）**

本審議会主催の抗菌薬適正使用生涯教育セミナーの出席。参加証もしくはe-learning 受講証明のコピーを同封すること。

申請者：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| セミナー名 | 受講日・修了日 | 単　位 |
| 【記載例】第○回　抗菌薬適正使用生涯教育セミナー半日コース | ○年○月○日 | 15 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 合計点 |

* 1日コース：30単位／半日コース：15単位／ビデオセミナー：平成20年30単位、平成21～24年度20単位、平成25～27年度30単位／e-learning：平成28年度（第39回）は30単位、平成29年度（第43回）以降20単位
* 制度設立の平成19（2007）年6月1日以降のものが有効です。
* e -ラーニングの日付は証明書に記載されている発行日を記載ください。

抗菌化学療法認定医・指導医・認定歯科医師認定制度　新規申請書式－３

**選択プログラム出席記録**

「審議会が指定する抗菌薬適正使用に関連したプログラム（10単位）」または、「審議会が推薦する抗菌薬適正使用に関連したプログラム1）※（5単位）」の出席。参加証コピーを同封すること。

申請者：

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 主催学会 | 開催日 | プログラム名・テーマなど | 単　位 |
| 【記載例】第○回日本化学療法学会東日本支部総会 | ○年○月○日 | シンポジウム4「○○○○○○」 | 10 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計点 |

* 制度設立の平成19（2007）年6月1日以降のものが有効です。

1) 新薬シンポジウム（本学会総会、東西支部総会）と日本感染症学会「症例から学ぶ感染症セミナー」が該当する。

抗菌化学療法認定医・指導医・認定歯科医師認定制度　新規申請書式－４

**本学会の主催する学術集会出席記録**

日本化学療法学会の学術集会参加（総会・東日本支部総会・西日本支部総会）の出席（5単位）。学会参加証ネームカード（名前記載欄・参加証明部分を含むネームカード全体／web参加の場合は学術集会の発行する参加証明書）のコピーを同封すること。なお、ネームカードは名前部分のない参加証明書部分のみや領収書部分のみの場合は、単位無効になります。

申請者：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学術集会名 | 開催日 | 単　位 |
| 【記載例】第○回日本化学療法学会東日本支部総会 | ○年○月○日～○月○日 | 5 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 合計点 |

* 制度設立の平成19（2007）年6月1日以降のものが有効です。

抗菌化学療法認定医・指導医・認定歯科医師認定制度　新規申請書式－５

**共催学会の年次講演会出席記録**

共催学会への出席記録（2単位）。共催学会については施行細則の３．認定の要件を参照してください。参加証ネームカード（名前記載欄・参加証明部分を含むネームカード全体）のコピーを同封すること。なお、ネームカードは名前部分のない参加証明書部分のみや領収書のみの場合は、単位無効になります。

申請者：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 関連学会学術集会名 | 開催日 | 単　位 |
| 【記載例】第○回日本○○学会年会　 | ○年○月○日～○月○日 | 2 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 合計点 |

* 合同学会はどちらか１つの学会でご記入ください。当学会と日本感染症学会との合同学会の場合は書式4にご記入ください。重複申請は認められません。
* 制度設立の平成19（2007）年6月1日以降のものが有効です。

抗菌化学療法認定医・指導医・認定歯科医師認定制度　新規申請書式－６

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※申請番号

**抗菌薬適正使用推進活動記録　(1枚目)**

**（2枚併せてのご提出で5単位　※必須ではありません）**

申請者氏名

（１）抗菌薬適正使用についてのコンサルテーションや、介入、ラウンドなどの活動の回数と内容

　　　　□　コンサルテーション　　　　　　例／月

　　　　　　内容：

　　　　□　ラウンド　　　　　　　　　　　回／月

　　　　　　内容：

　　　　□　介入　　　　　　　　　　　　　例／月

　　　　　　内容：

　　　　□　その他

（２）抗菌薬適正使用に関する院内外での研修会などの開催

　　　　日　時：

　　　　内　容：

（次ページに続く）

抗菌化学療法認定医・指導医・認定歯科医師認定制度　新規申請書式－６

**抗菌薬適正使用推進活動記録　(2枚目)**

（３）抗菌薬適正使用推進の支援として診療に携わった具体的な事例（一例）を、

　　　400字程度で記載して下さい。

記入日：　　　　　年　　　月　　日

所　属　施　設　名

役職名・所属施設長名と公印

 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　公印

注意：施設長の役職名をお名前の前にご記入下さい。ゴム印でも結構です。

抗菌化学療法認定医・指導医・認定歯科医師認定制度　新規申請書式－７(2)

**抗菌化学療法　指導医が主催する地域セミナー出席記録**

「抗菌化学療法指導医　教育企画（地域セミナー）（2単位）」の出席。**参加証原本**を同封すること。

申請者：

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 開催指導医氏名 | 開　催　日 | 研　究　会　名 | 単　位 |
| 【記載例】○○○○ | ○年○月○日 | ○○○○セミナー | 2 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計点 |

* 制度設立の平成19（2007）年6月1日以降のものが有効です。
* 指導医名が別のものでも同じ研究会を重複で申請することは認められません。